



花高スペースプロジェクト CanSat

空き缶サイズの模擬人工衛星「CanSat」の開発・落下実験を行い、実際の衛星開発プロセスを追体験しました。3つのミッションのクリアを目指して、チームワークを発揮して取り組みました。

東京大学大学院
工学系研究科 教授
中須賀真一先生の
講演から宇宙開発の
基礎を学びました
たくさんの質問にも
答えていただきました
作り方のコツを
中須賀先生から直接
ご指導いただきました



CanSat 3つのミッション

- ① 決められたタイムで落下させろ！
- ② 落下中・後に風船を割れ！
- ③ 落下後、缶を直立で着地させろ！



5人のグループで意見を出し合い、協力してCanSatを作りました



最後に、学年ごとに
最優秀賞とグッドアイデア賞が授与されました

投下→改善を繰り返し
3つのミッション達成を
目指しました

投下の際は、その場にいる全員が
ドキドキしながら見守りました

花巻衛星 名称決定！

よだか Yodaka

7月26日に全校生徒の投票が行われ、決定しました！

- 【原案】
- 吉田圭太さん (2年D組)
 - 菊月優花さん (1年A組)
 - 佐々木芽依さん (3年A組)
 - 安部萌香さん (3年E組)
 - 千田大和さん (2年E組)